

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	<p>●研究の名称 単一機関における急性腎臓病発症およびその回復度による腎予後についての後ろ向き観察研究</p>
	<p>●研究の対象 2012年9月1日～2017年12月31日に当院で2回以上血清クレアチニンもしくは尿蛋白を測定した、18歳以上の方</p>
	<p>●研究の目的 腎臓へのダメージには大きく二つの概念が提唱されており、7日以内に一定以上の腎ダメージが起こる急性腎障害（AKI）と3か月以上一定以上のダメージが続くという慢性腎臓病（CKD）があります。近年、この二つは相互に関連する連続した病態として考えられてきており、AKIを起こした患者がCKDへ移行し、AKIを繰り返しながら、最終的には透析が必要なほどに腎臓へのダメージが蓄積する経過が考えられています。このAKIからCKDへの移行期間として、急性腎臓病（AKD）という概念が提唱されました。3か月以内に起こる、もしくは3か月未満持続している腎ダメージをとらえる用語として定義されています。AKDの期間はAKIからCKDへ移行することを防ぐことが期待できますが、どのようなAKD患者様で予後がわるいのか、治療をするべきか、わからないことが多い状態です。今回私たちはAKDから回復した患者様の予後を見ることでAKDという疾患そのものへの理解を深め、治療介入が必要な群の判別に役立てたいと思っています。</p>
<p>●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から2029年4月まで</p>	

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	<p>●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日</p>
	<p>●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。</p>
<p>《利用し、又は提供する試料・情報の項目》</p>	<p>●研究に使用する試料・情報 患者様背景（年齢、性別、既往歴、合併症 等）、身体所見、採血データ、入退院歴、カルテ記載内容 等</p>
<p>《利用する者の範囲》</p>	<p>●機関名および責任者名 浜松医科大学 内科学第一講座 安田日出夫</p>
<p>《外国にある者に対する試料・情報の提供》</p>	<p>この研究では外国にある者へ試料・情報を提供しないため、該当しません。</p>
<p>《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》</p>	<p>国立大学法人浜松医科大学</p>
<p>《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。</p>
<p>《資料の入手または閲覧》</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

「情報の開示」	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
「問い合わせ先」	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 医学部附属病院第一内科診療科群 担当者： 石野百合 TEL： 053-435-2261 E-mail： 41245287@hama-med.ac.jp